

2016年度 知的財産権利化セミナー

発明の本質を捉える

～発明の捉え方とまとめ方～
～技術の思想化への導き～

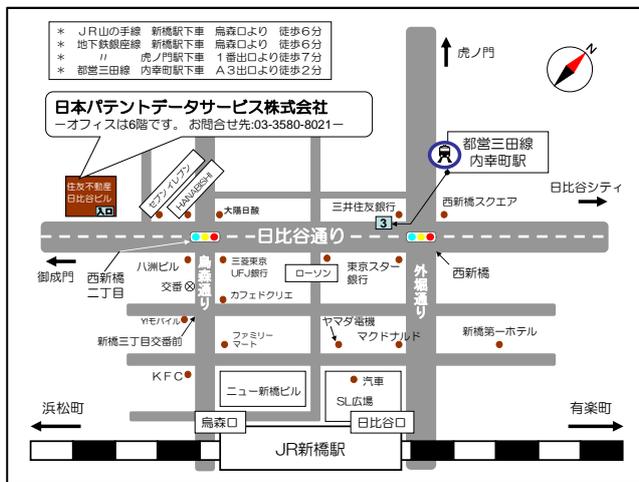
A
29

実習あり

入門 ← レベル → 上級

企業の研究開発活動において、研究者や技術者はどのように発明を捉え、権利化を図るかべきかをお話し、演習を通してより一層の理解を深めて頂く講座です。

製品開発の様々なシーンから発明に気づいてもらうことに始まり、最終的には他社が困るような影響力のある強い特許権を確保するためにはどうすればよいのかを考えます。さらに、発明を技術の思想へ昇華させる方法を長年の経験を持つ講師が分かり易く紹介します。技術開発部門、製品企画部門から知的財産部門の方々までを対象としています。



講師：重田 暁彦

日本パテントデータサービス(株) 顧問
元富士通(株) 特許企画部

場所：日本パテントデータサービス(株) セミナー室
東京都港区西新橋2-8-6
住友不動産日比谷ビル6F

TEL:03(3580)8021 FAX:03(5512)7810

時間：1日コース (午前 10:00～午後 4:00)

受講料：20,000円 (税別)

定員：24名 (先着順申し込み)

開催日：6月28日(火)、10月4日(火)、
2017年1月19日(木)

【申込方法】 FAXまたはeメールでお受けいたします。FAX: 03(5512)7810 メール: chizai-semi@jpbs.co.jp

(受講票をメールまたはFAXにてお送り致します。5営業日以内に届かない節はご一報ください。)

【キャンセル】 セミナー開催日前10日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。但し講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

「発明の本質を捉える」申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行 (FAX: 03-5512-7810)

| | | | |
|--------|---|-------|---|
| 会社名 | 部課名 | | |
| 住所 〒 | | | |
| TEL | FAX | | |
| 参加希望日： | <input type="checkbox"/> 6月28日 <input type="checkbox"/> 10月4日 <input type="checkbox"/> 2017年1月19日 | | |
| 受講者氏名 | 所属 | 特許経験 | <input type="checkbox"/> 有(年) <input type="checkbox"/> 無 |
| E-mail | | 弁理士番号 | |
| 受講者氏名 | 所属 | 特許経験 | <input type="checkbox"/> 有(年) <input type="checkbox"/> 無 |
| E-mail | | 弁理士番号 | |
| 支払方法 | <input type="checkbox"/> 単独請求書・銀行振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 <input type="checkbox"/> 合算請求(お取引コード:) | | |

備考： ※弁理士の方は弁理士(登録)番号をご記載ください。(本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。)

セミナースケジュール（発明の本質を捉える）

| | |
|----------|---|
| 午前 10:00 | 講師ご紹介 |
| 10:05 | 1) はじめに <ul style="list-style-type: none"> ・ 最近の判例の傾向 ・ 有効特許とは 2) 開発の成果（発明）を漏れなく捉えるために <ul style="list-style-type: none"> ・ 特許の権利化促進とは ・ 特許権の取得事例 ・ 開発現場からの発明意識 3) 開発の成果から発明を見つける、意識する <ul style="list-style-type: none"> ・ 発明の捉え方の観点 |
| 11:45 | 昼休憩 |
| 12:45 | 4) 発明をまとめる ～発明を漏れなく把握するために～ <ul style="list-style-type: none"> ・ アイデアの整理 ・ 機能展開 |
| 13:00 | 5) 演習 ◎各自演習 <ul style="list-style-type: none"> － 発明を捉え、拡充する |
| 13:30 | ◎グループ演習 <ul style="list-style-type: none"> － 発明を捉え、拡充する（アイデアの集合・整理） － 機能展開による発明要素把握（機能展開図作成） |
| 14:20 | 休憩 |
| 14:30 | ◎グループ演習 <ul style="list-style-type: none"> － 機能展開による整理された発明のまとめ |
| 15:10 | ◎各自演習 <ul style="list-style-type: none"> － 請求項作成 |
| 15:40 | 6) 演習解説 |
| 15:50 | 質疑・応答 |
| 16:00 | 終了 |

【備考】

- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。